

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2002-104525(P2002-104525A)

【公開日】平成14年4月10日(2002.4.10)

【出願番号】特願2001-252604(P2001-252604)

【国際特許分類第7版】

B 6 5 D 81/113

【F I】

B 6 5 D 81/06 1 0 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月12日(2004.5.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

製品の一群をパッケージングする方法において、

a) 上クッション、該上クッションと相互に交換可能な下クッション、および各々が複数の分離部分を備えている第1の側面クッションおよび第2の側面クッションを準備することと、

b) 前記製品の一群の1つの製品の上面に前記上クッションを設置し、前記製品の一群の前記1つ製品の下面に前記下クッションを設置することと、

c) 前記第1の側面クッションが前記上クッションおよび前記下クッションと連結するように、前記製品の一群の前記1つの製品の第1の側面に前記第1の側面クッションを設置することと、

d) 前記第2の側面クッションが前記上クッションおよび前記下クッションと連結するように、前記製品の一群の前記1つの製品の第2の側面に前記第2の側面クッションを設置することと、

を含むことを特徴とする製品の一群をパッケージングする方法。

【請求項2】

製品の一群のためのパッケージングシステムであって、

a) 前記製品のそれぞれの上面を覆う第1のクッション手段と、

b) 前記製品のそれぞれの下面を覆う第2のクッション手段と、

c) 前記製品のそれぞれの第1の側面を覆う第3のクッション手段と、

d) 前記製品のそれぞれの第2の側面を覆う第4のクッション手段と、

e) 前記第3のクッション手段および前記第4のクッション手段を前記一群を成す前記製品のいずれかに利用できるようにする分離手段と、

f) 前記製品のそれぞれにおいて、前記第1のクッション手段および前記第2のクッション手段を前記第3のクッション手段および前記第4のクッション手段に確実かつ着脱可能に連結する連結手段と、

を備えることを特徴とするパッケージングシステム。